



令和3年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和3年5月13日

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

定時株主総会開催予定日 令和3年6月25日 配当支払開始予定日 令和3年6月28日

有価証券報告書提出予定日 令和3年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期の連結業績(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期	21,897	20.6	849	60.0	2,161	28.3	1,408	39.1
2年3月期	27,561	1.1	2,123	4.9	3,013	3.1	2,313	3.8

(注) 包括利益 3年3月期 2,327百万円 (36.3%) 2年3月期 1,707百万円 (5.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
3年3月期	228.84	227.61	6.3	6.8	3.9
2年3月期	375.96	373.54	11.1	9.6	7.7

(参考) 持分法投資損益 3年3月期 525百万円 2年3月期 793百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期	31,273	23,435	74.7	3,793.94
2年3月期	32,159	21,493	66.6	3,485.22

(参考) 自己資本 3年3月期 23,370百万円 2年3月期 21,417百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
3年3月期	2,453	588	1,324	8,682
2年3月期	2,581	727	1,284	6,963

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2年3月期		0.00		65.00	65.00	399	17.3	1.9
3年3月期		0.00		95.00	95.00	585	41.5	2.6
4年3月期(予想)		0.00		95.00	95.00		40.3	

3. 令和4年3月期の連結業績予想(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	9.3	500	24.1	1,000	13.3	700	5.3	113.70
通期	25,000	14.2	1,400	64.7	2,150	0.5	1,450	2.9	235.53

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期	6,436,258 株	2年3月期	6,436,258 株
3年3月期	276,425 株	2年3月期	290,903 株
3年3月期	6,156,309 株	2年3月期	6,152,556 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、「添付資料4ページ」1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界経済への深刻な影響が続く中、段階的な経済活動再開の動きも見受けられるものの、再度の感染拡大がみられるなど収束の見通しは立っておらず、依然として不透明な状況で推移しております。

この様な経営環境のもと、当社グループの業況は、制御機器事業は増収となりましたが、主力の染色加工事業、繊維販売事業が減収となった事によりグループ全体では減収となりました。利益面では、製造原価の低減に取り組むとともに、継続的に生産調整等も実施しましたが、大幅な減収になった事等により営業利益は減益となりました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、生産調整による助成金収入の計上はあったものの、持分法投資利益が減少したことにより減益となりました。

当連結会計年度の業績は、売上高は21,897百万円と前連結会計年度比5,664百万円(△20.6%)の減収となり、営業利益は849百万円と前連結会計年度比1,273百万円(△60.0%)の減益、経常利益は2,161百万円と前連結会計年度比851百万円(△28.3%)の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は1,408百万円と前連結会計年度比904百万円(△39.1%)の減益となりました。

なお、当連結会計年度の配当金につきましては、当期の業績及び今後の事業展開等を勘案し、1株あたり95円とさせていただきます。

また当社は、マネジメントバイアウトの一環として令和3年2月9日に開始されたサカイ繊維株式会社による当社株式に対する公開買付けについて、応募を推奨する旨の意見を表明しておりましたが、当該公開買付けは同年3月24日に不成立となりました。今後も当社は、当社グループの中長期的な企業価値の向上に、これまで以上に取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

事業のセグメント別概況は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、抗菌、抗ウイルス加工など開発案件の多様化や迅速化に取り組み顧客連携により一層努めたものの、新型コロナウイルスによる受注環境の悪化が継続し、主力のユニフォーム用途や海外向け婦人衣料用途並びにスポーツ用途等が大幅に減少しました。市況が改善傾向にある自動車関連資材用途は、比較的堅調に推移しました。利益面では、受注の低迷に対応した生産調整や工場間連携の追求による稼働の効率化、製造原価の低減活動をグループ全体で継続したものの、減益となりました。

当事業の売上高は10,088百万円と前連結会計年度比2,131百万円(△17.4%)の減収となり、営業利益は207百万円と前連結会計年度比716百万円(△77.5%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業、アパレル事業ともに、新型コロナウイルスの影響による消費の低迷が継続したことや長引く営業活動の制限等もあって低調な結果となりました。テキスタイル事業は、主力のユニフォーム用途や婦人衣料用途ともに受注が減少しました。アパレル事業は、消費低迷による受注の急減に歯止めがかからず、厳しい状況にあるものの、採算性の向上に努めるなど既存OEM事業の再構築に引き続き取り組むとともに、ECチャネル向け等の販路拡大に注力しました。また、テキスタイル事業と縫製品事業の連携については、継続的に案件開発に取り組みました。酒伊貿易(上海)有限公司は、商流開拓や原材料の調達等に取り組みました。

当事業の売上高は5,634百万円と前連結会計年度比3,298百万円(△36.9%)の減収となり、営業利益は253百万円と前連結会計年度比206百万円(△44.8%)の減益となりました。

(制御機器事業)

主力の制御装置では、自動車プレス関連は依然として復調の兆しが見られず、FA関連は鉄鋼、化学プラントを中心に大型案件が少なかったため、ともに低調な結果となりましたが、高速道路やダム等の社会インフラ関連並びに半導体製造装置関連は堅調に推移しました。電力工事は、老朽化設備の更新案件が堅調に推移しました。情報システムでは、生産工程管理システムは堅調に推移したものの、業務系情報管理システムは繊維業界が新型コロナウイルスの影響で投資を見合わせたため低調な結果となりました。

当事業の売上高は3,452百万円と前連結会計年度比649百万円(23.2%)の増収となり、営業利益は490百万円と前連結会計年度比26百万円(5.8%)の増益となりました。

(その他の事業)

織布事業は、海外向け織物用糸加工、高密度織物ともに受注環境は改善せず、低調に推移しました。水産資材事業は、主力の沖縄県で中層浮魚礁の営業に注力しました。建設不動産事業は、公共物件等の受注は堅調に推移しましたが、一般住宅、リフォーム案件等が伸び悩みました。複合部材事業は、航空・宇宙向けなどの新規用途への市場浸透に努めましたが、新型コロナウイルスの影響により、主力のモータースポーツ用途の受注低迷が継続しました。縫製事業は、新型コロナウイルスの影響で、主力の百貨店系アパレル向けが低調でしたが、新たに病院向けアイソレーションガウン等を生産するなど販路の開拓を進めました。ヘルスケア事業は、新型コロナウイルスの影響により病院等への来院者数が引き続き低迷し、低調な結果となりました。

上記以外の事業も含めたその他の事業全体での売上高は2,721百万円と前連結会計年度比884百万円(△24.5%)の減収となり、営業損失は126百万円(前連結会計年度は営業利益298百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ886百万円減少して31,273百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより643百万円減少して16,685百万円となり、固定資産は、有形固定資産の減少などにより243百万円減少して14,587百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,827百万円減少して7,837百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより2,499百万円減少して5,783百万円となり、固定負債は、長期借入金の減少などにより328百万円減少して2,054百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,941百万円増加して23,435百万円となりました。これは、株主資本が1,034百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は74.7%、1株当たり純資産は3,793円94銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は8,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,719百万円増加しました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は2,453百万円の収入(前連結会計年度は2,581百万円の収入)となりました。税金等調整前当期純利益2,118百万円や減価償却費467百万円、持分法適用会社からの配当金の受取額768百万円がある一方で、持分法による投資利益525百万円や法人税等の支払額1,209百万円によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は588百万円の収入(前連結会計年度は727百万円の支出)となりました。主な要因は、投資有価証券の売却による収入592百万円や有形固定資産の取得による支出156百万円などによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は1,324百万円の支出(前連結会計年度は1,284百万円の支出)となりました。主な要因は、借入金の圧縮868百万円と配当金の支払額398百万円などによるものです。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	平成30年3月期	平成31年3月期	令和2年3月期	令和3年3月期
自己資本比率 (%)	62.8	65.8	66.6	74.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	54.7	36.8	36.3	59.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	1.0	0.9	0.8	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	94.1	99.3	132.2	185.8

- (注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しています。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

※キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

今後の国内経済につきましては、段階的な社会経済活動再開への取り組みは続いているものの、新型コロナウイルス感染再拡大の影響などから、依然として経済活動の回復に向けた動きは鈍く、先行きは予断を許さない状況が続いております。衣料品をはじめとした繊維製品の販売低迷は、当社の受注に影響を及ぼし、原材料価格や物流コストの慢性的な上昇は継続しており、当社グループを取り巻く環境は引き続き不透明な状況です。

これらを踏まえ、次期の連結業績については、売上高25,000百万円、営業利益1,400百万円、経常利益2,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,450百万円を予想しています。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆さまに対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、長期的に安定した事業展開を図っていくために必要な内部留保の充実を勘案しながら、業績や財政状態並びにそれらの見通しに応じた適切な利益還元策を実施することを基本方針といたします。この方針のもと、配当につきましては、毎期の業績等を勘案しながら、連結配当性向40%以上での配当を実施する方針です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当連結会計年度 (令和3年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,260,026	8,823,912
受取手形及び売掛金	4,601,978	3,280,791
電子記録債権	2,004,206	1,664,352
商品及び製品	1,404,401	1,020,363
仕掛品	762,330	741,890
原材料及び貯蔵品	597,071	555,257
未収入金	339,424	276,580
その他	375,084	335,067
貸倒引当金	△15,772	△12,773
流動資産合計	17,328,749	16,685,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,275,520	10,320,155
減価償却累計額	△7,884,968	△8,049,674
建物及び構築物 (純額)	2,390,551	2,270,480
機械装置及び運搬具	18,809,418	18,717,482
減価償却累計額	△17,974,438	△18,038,181
機械装置及び運搬具 (純額)	834,980	679,300
土地	2,960,985	2,960,985
リース資産	214,663	211,038
減価償却累計額	△110,562	△124,812
リース資産 (純額)	104,101	86,226
建設仮勘定	10,684	—
その他	741,595	734,491
減価償却累計額	△700,140	△702,418
その他 (純額)	41,454	32,073
有形固定資産合計	6,342,758	6,029,065
無形固定資産		
のれん	136,286	79,262
その他	93,297	89,393
無形固定資産合計	229,584	168,656
投資その他の資産		
投資有価証券	1,937,452	1,680,254
出資金	5,165,354	5,483,353
退職給付に係る資産	591,997	723,752
繰延税金資産	396,386	295,052
その他	170,563	208,677
貸倒引当金	△2,911	△873
投資その他の資産合計	8,258,842	8,390,215
固定資産合計	14,831,185	14,587,937
資産合計	32,159,935	31,273,380

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当連結会計年度 (令和3年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,707,280	2,180,953
電子記録債務	983,077	1,012,774
短期借入金	1,340,913	661,512
1年内償還予定の社債	—	50,000
リース債務	49,502	43,561
未払法人税等	679,335	240,382
未払費用	394,231	450,984
賞与引当金	589,564	626,091
その他	538,856	516,897
流動負債合計	8,282,761	5,783,157
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	391,708	202,201
リース債務	78,270	64,640
退職給付に係る負債	919,726	930,902
役員退職慰労引当金	18,900	—
環境対策引当金	81,466	54,166
長期末払金	66,698	67,252
長期預り保証金	47,528	50,528
資産除去債務	117,193	118,501
繰延税金負債	510,965	466,249
その他	716	358
固定負債合計	2,383,174	2,054,800
負債合計	10,665,935	7,837,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	1,262,790	1,261,085
利益剰余金	15,886,861	16,896,249
自己株式	△550,105	△523,273
株主資本合計	21,254,591	22,289,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,894	500,621
繰延ヘッジ損益	2,232	794
為替換算調整勘定	25,016	589,677
退職給付に係る調整累計額	△101,832	△10,164
その他の包括利益累計額合計	163,311	1,080,928
新株予約権	57,201	45,546
非支配株主持分	18,896	19,842
純資産合計	21,493,999	23,435,423
負債純資産合計	32,159,935	31,273,380

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
売上高	27,561,822	21,897,350
売上原価	23,092,187	18,525,458
売上総利益	4,469,634	3,371,892
販売費及び一般管理費	2,345,788	2,522,032
営業利益	2,123,846	849,860
営業外収益		
受取利息	2,155	2,170
受取配当金	52,982	47,394
受取賃貸料	18,408	19,890
持分法による投資利益	793,233	525,101
助成金収入	—	696,410
その他	52,591	44,174
営業外収益合計	919,371	1,335,143
営業外費用		
支払利息	19,729	13,217
その他	10,163	10,011
営業外費用合計	29,892	23,228
経常利益	3,013,325	2,161,774
特別利益		
固定資産売却益	1,014	—
投資有価証券売却益	23,962	—
補助金収入	2,313	1,455
保険金収入	—	1,204
負ののれん発生益	412,254	—
特別利益合計	439,544	2,659
特別損失		
固定資産除却損	1,193	78
減損損失	—	10,567
投資有価証券売却損	—	4,339
投資有価証券評価損	19,338	2,499
事業整理損失	—	28,426
環境対策引当金繰入額	59,593	—
特別損失合計	80,125	45,912
税金等調整前当期純利益	3,372,744	2,118,522
法人税、住民税及び事業税	1,112,196	768,520
法人税等調整額	△57,828	△59,780
法人税等合計	1,054,368	708,740
当期純利益	2,318,375	1,409,781
非支配株主に帰属する当期純利益	5,246	946
親会社株主に帰属する当期純利益	2,313,129	1,408,835

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
当期純利益	2,318,375	1,409,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△211,591	262,726
繰延ヘッジ損益	1,902	△1,437
為替換算調整勘定	△8,728	1,682
退職給付に係る調整額	△25,854	91,668
持分法適用会社に対する持分相当額	△366,453	562,978
その他の包括利益合計	△610,725	917,617
包括利益	1,707,650	2,327,399
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,702,422	2,326,452
非支配株主に係る包括利益	5,228	946

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,655,044	1,235,128	13,916,542	△406,463	19,400,252
当期変動額					
剰余金の配当			△342,810		△342,810
親会社株主に帰属する当期純利益			2,313,129		2,313,129
自己株式の取得				△167,280	△167,280
自己株式の処分		△2,608		23,638	21,029
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		30,270			30,270
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	27,662	1,970,318	△143,642	1,854,339
当期末残高	4,655,044	1,262,790	15,886,861	△550,105	21,254,591

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	449,468	329	400,197	△75,977	774,017	61,136	46,688	20,282,095
当期変動額								
剰余金の配当								△342,810
親会社株主に帰属する当期純利益								2,313,129
自己株式の取得								△167,280
自己株式の処分								21,029
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								30,270
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△211,573	1,902	△375,181	△25,854	△610,706	△3,935	△27,792	△642,434
当期変動額合計	△211,573	1,902	△375,181	△25,854	△610,706	△3,935	△27,792	1,211,904
当期末残高	237,894	2,232	25,016	△101,832	163,311	57,201	18,896	21,493,999

当連結会計年度(自 令和2年3月31日 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,655,044	1,262,790	15,886,861	△550,105	21,254,591
当期変動額					
剰余金の配当			△399,448		△399,448
親会社株主に帰属する当期純利益			1,408,835		1,408,835
自己株式の取得				△1,722	△1,722
自己株式の処分		△1,705		28,554	26,849
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,705	1,009,387	26,832	1,034,514
当期末残高	4,655,044	1,261,085	16,896,249	△523,273	22,289,105

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	237,894	2,232	25,016	△101,832	163,311	57,201	18,896	21,493,999
当期変動額								
剰余金の配当								△399,448
親会社株主に帰属する当期純利益								1,408,835
自己株式の取得								△1,722
自己株式の処分								26,849
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	262,726	△1,437	564,661	91,668	917,617	△11,654	946	906,909
当期変動額合計	262,726	△1,437	564,661	91,668	917,617	△11,654	946	1,941,423
当期末残高	500,621	794	589,677	△10,164	1,080,928	45,546	19,842	23,435,423

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,372,744	2,118,522
減価償却費	475,146	467,799
減損損失	—	10,567
のれん償却額	57,023	57,023
持分法による投資損益(△は益)	△793,233	△525,101
助成金収入	—	△696,410
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,859	11,176
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,209	36,554
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,795	△5,037
環境対策引当金の増減額(△は減少)	59,593	△27,300
為替差損益(△は益)	△163	3,693
受取利息及び受取配当金	△55,138	△49,565
支払利息	19,729	13,217
負ののれん発生益	△412,254	—
有形固定資産除却損	1,193	78
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,014	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△23,962	4,339
投資有価証券評価損益(△は益)	19,338	2,499
補助金収入	△2,313	△1,455
保険金収入	—	△1,204
事業整理損失	—	28,426
売上債権の増減額(△は増加)	△475,861	1,661,471
たな卸資産の増減額(△は増加)	73,426	510,404
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,095	△1,497,106
未払消費税等の増減額(△は減少)	131,283	△54,510
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	32,745	△131,755
その他	234,788	303,620
小計	2,633,834	2,239,946
利息及び配当金の受取額	55,132	49,562
持分法適用会社からの配当金の受取額	835,158	768,980
助成金の受取額	—	643,922
利息の支払額	△19,532	△13,209
補助金の受取額	2,313	1,455
保険金の受取額	—	1,204
事業整理損失の支払額	—	△28,426
法人税等の支払額	△925,350	△1,209,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,581,555	2,453,894

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△230,209	△245,397
定期預金の払戻による収入	125,201	401,343
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△304,466	△2,724
投資有価証券の売却による収入	30,670	592,635
有形固定資産の取得による支出	△599,997	△156,946
有形固定資産の売却による収入	4,164	—
無形固定資産の取得による支出	△11,525	△500
出資金の払込による支出	△1,130	—
出資金の回収による収入	32	—
長期貸付金の回収による収入	60	62
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	259,278	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△727,921	588,472
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	136,000	△170,000
長期借入れによる収入	500,000	492,500
長期借入金の返済による支出	△1,357,250	△1,191,408
自己株式の取得による支出	△170,030	△1,722
配当金の支払額	△341,358	△398,166
その他	△52,055	△55,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,284,694	△1,324,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,919	815
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	565,020	1,719,045
現金及び現金同等物の期首残高	6,398,272	6,963,292
現金及び現金同等物の期末残高	6,963,292	8,682,337

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、コア事業である染色加工を中心に、糸加工・製織・染色・縫製・販売といった各セクション間の有機的な連携のもと、トータルなテキスタイル・コーディネート機能を提供し、さらに、テキスタイル技術をベースに、多角的な事業を展開しています。

当社グループは、事業部門を基礎とした、製品・サービス別及び生産・販売体制別のセグメントから構成されており、「染色加工事業」「繊維販売事業」「制御機器事業」の3つを報告セグメントとしています。

「染色加工事業」では、各種繊維品の染色・整理加工・包装等を行っています。「繊維販売事業」では、各種繊維製品の企画・製造・販売を行っています。「制御機器事業」では、各種制御盤、配電盤の設計・製作・販売・施工、ソフトウェアの開発・保守・販売、電気工事の設計・施工等を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,220,322	8,933,627	2,802,740	23,956,691	3,605,131	27,561,822	—	27,561,822
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	108,965	13,152	214,899	337,017	788,326	1,125,344	△1,125,344	—
計	12,329,288	8,946,779	3,017,640	24,293,708	4,393,457	28,687,166	△1,125,344	27,561,822
セグメント利益	924,866	459,716	463,099	1,847,681	298,701	2,146,383	△22,537	2,123,846
セグメント資産	9,599,401	4,431,452	4,393,767	18,424,620	6,000,687	24,425,308	7,734,625	32,159,935
その他の項目								
減価償却費	354,374	2,065	4,346	360,786	91,036	451,823	23,322	475,146
持分法適用会社 への投資額	5,154,642	—	—	5,154,642	—	5,154,642	—	5,154,642
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	431,860	—	370,851	802,711	71,595	874,307	123,675	997,982

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額△22,537千円は、セグメント間取引消去額です。

(2) セグメント資産の調整額7,734,625千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント間取引消去額です。

- (3) 減価償却費の調整額23,322千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費です。
 (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額123,675千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額です。
 3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	10,088,907	5,634,880	3,452,476	19,176,264	2,721,086	21,897,350	—	21,897,350
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	41,580	18,890	125,960	186,432	422,818	609,250	△609,250	—
計	10,130,488	5,653,771	3,578,436	19,362,696	3,143,905	22,506,601	△609,250	21,897,350
セグメント利益又 は損失(△)	207,957	253,543	490,001	951,502	△126,561	824,940	24,920	849,860
セグメント資産	9,313,263	3,261,389	4,135,518	16,710,171	5,741,542	22,451,713	8,821,667	31,273,380
その他の項目								
減価償却費	349,922	1,799	6,546	358,269	85,604	443,873	23,925	467,799
持分法適用会社 への投資額	5,473,741	—	—	5,473,741	—	5,473,741	—	5,473,741
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	102,242	89	3,114	105,446	36,869	142,315	32,760	175,075

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額24,920千円は、セグメント間取引消去額です。
 (2) セグメント資産の調整額8,821,667千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産及びセグメント間取引消去額です。
 (3) 減価償却費の調整額23,925千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費です。
 (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額32,760千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

重要性が乏しいため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

当連結会計年度において攝津電機工業株式会社の株式を取得し完全子会社化したことにより、負ののれん発生益412,254千円を計上しています。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれていません。

当連結会計年度(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
1株当たり純資産額	3,485.22円	3,793.94円
1株当たり当期純利益金額	375.96円	228.84円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	373.54円	227.61円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,313,129	1,408,835
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,313,129	1,408,835
期中平均株式数(千株)	6,152	6,156
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	39	33
(うち新株予約権(千株))	(39)	(33)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)	当連結会計年度 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	21,493,999	23,435,423
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	76,097	65,389
(うち新株予約権(千円))	(57,201)	(45,546)
(うち非支配株主持分(千円))	(18,896)	(19,842)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	21,417,902	23,370,033
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	6,145	6,159

(重要な後発事象)

該当事項はありません。